〔様式２〕

　　年　　月　　日

欠格事項に該当しないことの宣誓書

横浜市契約事務受任者

住所

商号又は名称

代表者職氏名

当団体は、以下に規定する緑区寄り添い型生活支援事業業務委託に関する提案資格の欠格事項に該当しないことを宣誓します。

【欠格事項】

１　プロポーザル参加意向申出書（以下「参加意向申出書」という。）提出の時点で、横浜市一般競争入札参加有資格者名簿に登載され、かつ営業種目に「333 福祉サービス」又は「350 その他の委託等」の登録がないこと（ただし、登載されていない場合でも、参加意向申出書を提出した時点で申込み中であり、受託候補者を特定する期日までに登載の完了が見込まれることを条件として、提出できるものとする。）。

２　参加意向申出書の提出期限から受託候補者の特定の日までの間、横浜市指名停止等措置要綱の規定による指名停止を受けていること。

３　主たる事業所が横浜市内にないこと。

４　児童福祉や青少年自立支援・健全育成等について活動実績がないこと。

５　宗教活動又は政治活動を主たる目的としていること。

６　地方自治法施行令第167条の４の規定に該当すること。

７　直近１年間の市税を滞納していること。

８　会社更生法・民事再生法による更生・再生手続き中であること。

９　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団経営支配法人等（横浜市暴力団排除条例（平成23年12月横浜市条例第51号）第２条第５号に規定する暴力団経営支配法人等をいう。）であること。

10　２年以内に労働基準監督署から是正勧告を受けていること、又はこれを受けた場合において必要な措置の実施について労働基準監督署に報告済みでないこと。

11　代表者もしくは役員が次のいずれかに該当すること。

1. 禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わっていない者
2. 禁固以上の刑に処せられ、その執行を今後受ける可能性がある者

　12　その他、公序良俗に反する行為を行っていること。